

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：19-042

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名：皮膚有棘細胞癌の修正切除範囲と予後に関する後方視的観察研究
・目的：有棘細胞癌は皮膚癌の一種で、日本人では高齢者の顔面に発症することが多いです。現在、本邦のガイドラインでは4-6mm以上離して切除されることが推奨されていますが、顔面では大きく離して切除することが難しいことも多いです。本研究では当院を含め10施設で、有棘細胞癌の切除範囲を狭くした場合の予後に関して検討し、今後切除範囲の縮小が可能か検討することを目的としています。情報は個人を特定できないようにしてから解析します。

・研究期間：臨床研究IRB承認日～2022年3月31日

・研究対象：2007年04月01日～2019年4月30日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

診療記録、検査データ

③ 利用する者の範囲：

- ・福井大学皮膚科 飯野志郎、長谷川稔
- ・群馬大学医学部皮膚科学教室 齋藤晋太郎、安田正人、石川 治
- ・旭川医科大学皮膚科 松谷泰祐、土井春樹、山本明美
- ・独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター皮膚腫瘍科 松下茂人、青木恵美
- ・埼玉県立がんセンター皮膚科 石川雅士、大芦孝平
- ・名古屋市立大学皮膚科 加藤裕史 中村元樹 森田明理
- ・京都府立医科大学皮膚科 浅井 純 加藤則人
- ・滋賀医科大学皮膚科 藤本徳毅 加藤 威 田中俊宏
- ・福井県済生会病院 皮膚科 八代 浩、長谷川義典
- ・君津中央病院 皮膚科 川原祐、稲福和宏

- ④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
： 中村泰大（埼玉医科大学国際医療センター皮膚腫瘍科・皮膚科）